

主な特長

SRS-A71は、アンプを内蔵した小型スピーカーシステムです。ディスクマンやウォークマンなどをつないで迫力ある音で聞くことができます。

豊かで迫力ある音を楽しめます

- ・実効出力7.5W+7.5Wのハイパワーアンプ内蔵。
- ・再生音量にかかる低音に補正する、**MEGA BASS**回路内蔵。
- ・迫力ある低音を再現するダイナミックサウンドダクト機構。
- ・ディスクマンやウォークマンとテレビなどを同時につなげる、2系統の入力端子を装備。

- ・迫力ある重低音を再生するスーパーワーファーをつなぐための、ワーファー出力端子を装備。
- ・音源に合わせて音質を調整できる**TREBLE**コントロール。

テレビのそばにも置けます

- ・テレビやモニターのそばに置いても画面に影響を与えることが少ない防磁型設計(防磁型 / EIAJ*)。
- ・ヘッドホンジャック付き。

*日本電子機械工業会の略称です。

正しくお使いいただくために

安全上のご注意

安全について:

家庭用電源コンセント(AC 100V)につないでお使いください。

電源コードについて:

電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

留守にするとときは:

ご旅行などで長い間お使いにならないときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異物について:

特に、ジャックには異物を入れないでください。故障や事故の原因になります。

異常や不具合が起きたら:

万一、異常や不具合が起きたときや異物が中にはいったときは、すぐに電源コードを抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

取り扱い上のご注意

- ・スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。

- ・キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

- ・次のような場所は避けてください。
直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所。

- 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)
風呂場など、湿気の多い所。
ほごりの多い所、砂地の上。
時計、キヤッショカードなどの近く。(防磁設計になっていますが、録音済みテープや時計、キヤッショカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください。)
・平らな場所に設置してください。
・設置条件によっては、倒れたり落したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。

モニター画面に色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型のため、モニターのそばに置いて使うことができますが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら

いったんモニターの電源を切り、15~30分後に再び電源を入れてください。

それでも色むらが残るときは

スピーカーをさらにモニターから離してください。

さらに

スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生する物

ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

主な仕様

アンプ部(左スピーカー)	ACパワーアダプター(1)
実効出力	7.5 W+7.5 W (EIAJ*)
入力	ビンジャック(INPUT 1)
	ステレオミニジャック(INPUT 2)
ワーファー出力	ミニジャック(モノラル)
ヘッドホン出力	ステレオミニジャック
入力インピーダンス	4.7 kΩ (1 kHz)
スピーカー部	2WAY バスレフ型
型式	ワーファー 直径65mm防磁型 ツイーター 直径30mm防磁型
インピーダンス	8 Ω
定格入力	8 W
電源部・その他	DC 15V
電源	DC 15V
最大外形寸法	約89×292×170 mm(幅/高さ/奥行き)
質量	左スピーカー約910g 右スピーカー約790g

付属品	ACパワーアダプター(1)
	接続コード(ビンプラグ×2↔ステレオミニプラグ)
	取扱説明書(1)
	取扱説明書(安全のために)(1)
	保証書(1)
	ソニーご相談窓口のご案内(1)
別売りアクセサリー	プラグアダプターPC-234S(ステレオ標準 プラグ↔ステレオミニジャック) PC-236MS(ミニプラグ↔ステレオミニジャック) スーパーワーファーSRS-PC3DW 接続コードRK-G136

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

本体のCEマークはEU加盟国で販売されている製品にのみ有効です。

保証書とアフターサービス

保証書

- ・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではアクティブスピーカーシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。



アクティブスピーカー システム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

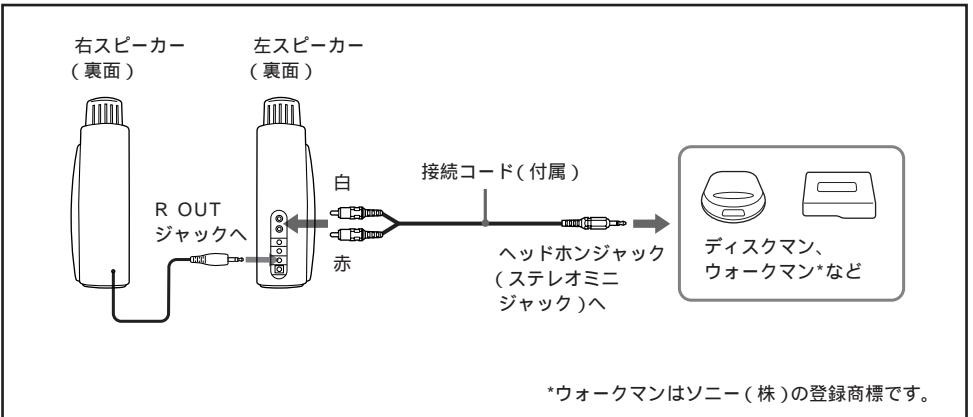
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRS-A71

Sony Corporation ©1996 Printed in Philippines

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

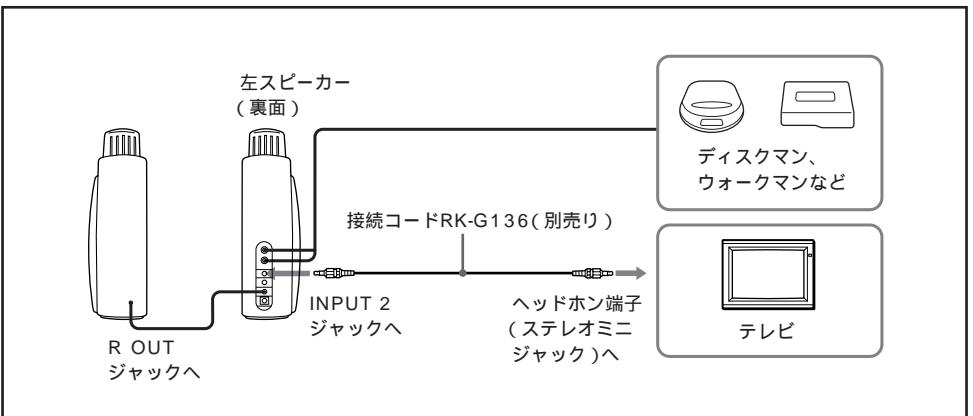
接続



左スピーカーを、お聞きになる機器につないでください。
ラジオなどのモノラルジャックにつないだときは、左
スピーカーからしか音が出ないことがあります。別売
りのプラグアダプターPC-234S、または接続
コードRK-G138をお使いください。

標準タイプのヘッドホンジャック
(カセットデッキなど)につなぐには
スピーカーからしか音が出ないことがあります。別売
りのプラグアダプターPC-236MSを使うと左右のス
ピーカーから音がでます。

2台目の機器をつなぐには



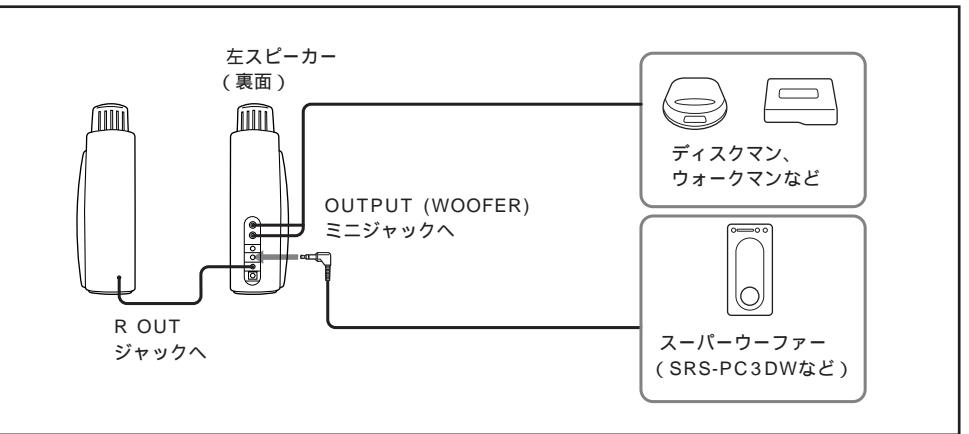
長時間使用しないときは、ACパワーアダプターをコ
ンセントから抜いてください。

ご注意

この製品には、付属のACパワーアダプター(極性統一形ブ
ラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のACパ
ワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあ
ります。

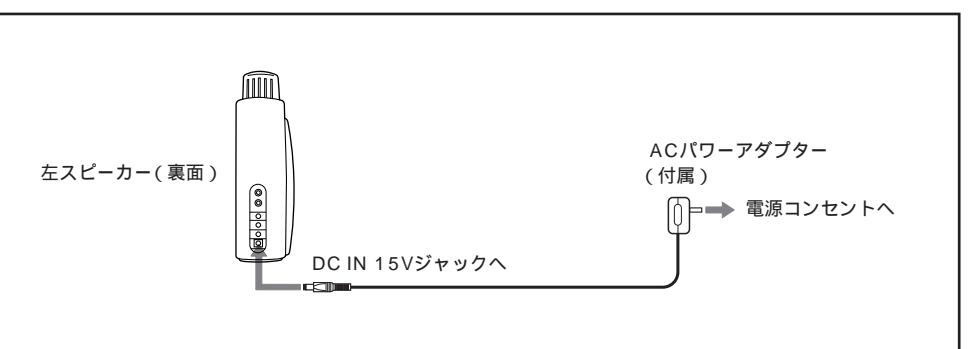


スーパーウーファーなどをつなぐには



つないだスーパーウーファーなどの音量は、本機の
VOLUMEつまみと連動して調節できます。

電源コンセントにつなぐ

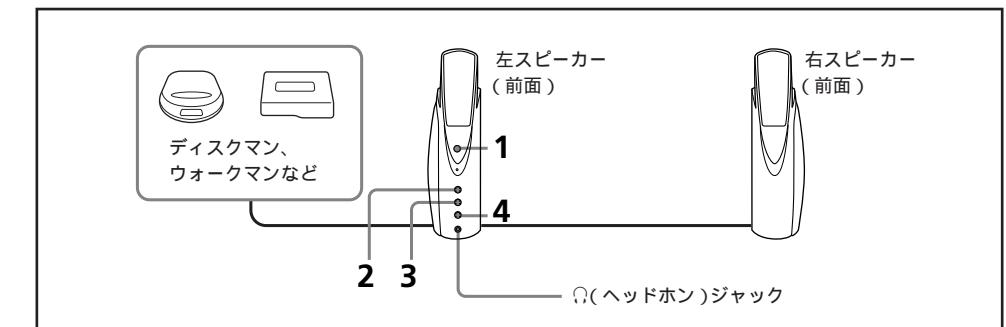


長時間使用しないときは、ACパワーアダプターをコ
ンセントから抜いてください。

ご注意

この製品には、付属のACパワーアダプター(極性統一形ブ
ラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のACパ
ワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあ
ります。

使いかた



1 パワーONスイッチを押してONにする。
電源ランプが点灯します。

2 VOLUMEつまみで音量を調節する。

3 TREBLEつまみでお好みの音質に調整する。

4 INPUT/バランスつまみでINPUT1とINPUT2か
らの音量を調節する。
お好みのバランスでミックスできます。

聞き終わったら、POWERスイッチを押して
OFFにしてください。電源ランプが消えます。

ご注意

ウォークマンやディスクマンのベースブースト機能は解
除してください。ひずみの原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くには
別売りのヘッドホンを左スピーカーの(ヘッドホ
ン)ジャックにつなぎます。この場合、スピーカー
からは音が聞こえなくなります。また、OUT PUT
(WOOFER)ジャックの出力も切れます。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置
音が割れる。	入力信号が大きすぎる。	接続した機器の音量を下げる。
音が小さい、または音が出ない。	POWERスイッチがOFFになっている。	POWERスイッチをONにする。
VOLUMEつまみが最小(MIN)に絞られ ている。	VOLUMEつまみが最小(MIN)に絞られ ている。	VOLUMEつまみで調節する。
入力コードがしっかり接続されていない。 入力コードを確実に接続する。	入力信号が小さすぎる。	接続した機器の音量を上げる。
ヘッドホンが(ヘッドホン)ジャックに差 し込まれている。		
INPUTバランスつまみの位置が合ってい ない。	INPUTバランスつまみを回して INPUT1とINPUT2からの音量を調節 する。	

以上の処置を行なっても改善されないときは故障と考えられます。
お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。